

令和3年度「ヨコハマ3R夢プラン」の活動方針

新型コロナウイルス感染症の影響により、家庭で過ごす時間が長くなったことで、家庭から排出されるごみ・資源物が増加するなど、ごみの質・量の変化が見られます。このような状況においても、ごみの収集・運搬・処理・処分をしっかりと継続し、使い捨てプラスチックや食品ロスを減らすなどの取組を進めていきます。

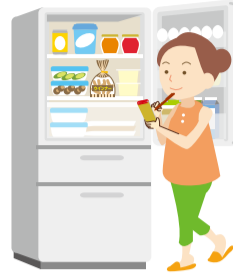
●使い捨てプラスチックを減らす生活習慣に！

マイボトルやマイバッグを活用しましょう。



●食品ロスを減らしましょう。

使い切れない未使用食品がある場合は、**フードドライブ**を活用しましょう。



ヨコハマ3R夢プランの推進にご協力をお願いいたします。



食品ロスを減らすためにフードドライブを活用しよう！

フードドライブとは

ご家庭で使いきれない未使用食品や飲料を持ち寄り、地域の福祉施設や団体に寄贈する活動です。



令和2年度は泉区だけで430点も集まったんだって！



フードドライブ受付場所

- 資源化推進担当(区役所3階310窓口) ☎800-2398
 - 資源循環局泉事務所(和泉町5874-14) ☎803-5191
- ※詳しくはお問い合わせください

問資源化推進担当 ☎800-2398 fax 800-2507

みんなで知ろう認知症

認知症になっても安心して地域で暮らしていくために

認知症とは

認知症はさまざまな原因によって、脳の細胞が死んでしまったり、動きが悪くなってしまったために生活に支障が出てくる脳の「病気」です。

もの忘れがひどい



判断・理解力が衰える



時間・場所がわからない



人柄が変わる



不安感が強い



意欲がなくなる



認知症の人の気持ち

最初に気付くのは本人です。もの忘れによる失敗やうまくできないことが、徐々に多くなり、何となくおかしいと感じ始めます。誰よりも一番不安で悲しいのは本人です。また、認知症が進んでも感情はきちんと残っています。

VR(バーチャルリアリティ)認知症体験会

認知症の人とその家族を見守るためには、認知症を理解することが大切です。まずは認知症の人の症状を疑似体験し、認知症の人の気持ちを知ることから始めてみませんか。

- 日時 8月30日(月)14時~15時30分
- 場所 区役所4階4 ABC会議室
- 対象 区内在住者 定員 先着50人
- 申問 7月19日から ☎・fax で高齢者支援担当へ



問高齢者支援担当 ☎800-2434 fax 800-2513